

# 東雲だより

花見が終わったら  
入園式・入学式が  
待ってます



## 今月のトピックス

### 木材利用ポイント特集

- ①2月研修会および見学会報告
- ②林野庁「木材利用ポイント」について
- ③荒尾先生寄稿「これからは、法知識が重要」
- ④ラボ紹介「旭硝子AGCスタジオ」



エコリフォームセンターの入口が、正面側の外階段に変わりました。

管材コーナーでは、配管の保温・保冷材を東京グラスロン(株)の協力で展示しました。

## 2月研修および見学報告



都省エネルギー施工講習  
ユニック車で模型搬入



都省エネルギー施工講習  
来年度は自前製作も



都省エネルギー施工講習  
断熱材の機密性重要



都省エネルギー施工講習  
寒風の中、ストーブ4台

2月研修会及び見学会の実績をご報告します

- 2/4 日空衛調査書委員会見学会
- 2/5 新しい管理事務所の電気工事実施
- 2/6 配管接続研修(企画研修)
- 2/13 全国物流会議
- 2/19 東京都省エネルギー施工技術講習会
- 2/19 中部TOTO-HAT会見学会
- 2/22 ダイキン新型エアコン「うるさら7」展示
- 2/28 ハヤシ様東雲見学会・勉強会
- 2/28 保温・保冷用配管断熱材展示

# 林野庁24年度補正予算対策：木材利用ポイントについて

【予算規模】 41,000百万円

## 【対策のポイント】

地域材の需要喚起のため、地域材を活用した木造住宅、木製品等について、ポイントを付与し、地域の農林水産物との交換等を行う取組を支援します。

## 【背景／課題】

「森林・林業基本計画」に掲げられている「平成32年の木材自給率50%」の実現を目指すとともに、森林資源が豊富な農山村地域の振興を図るためには、年々増加し続けている森林資源（地域材）の利用を拡大していくことが大変重要です。

このため、地域の川上から川下までの関係業者や地方公共団体の関係者等が一体となり各地域の特徴を踏まえた、地域材の需要を大きく喚起する対策を進める必要があります。

## 【政策目標】

○国産材の供給・利用量の増加(2,005万m<sup>3</sup>(23年度)→2,800万m<sup>3</sup>(27年度))

○地域材の需要喚起による木材関連産業の活性化と木材価格の安定

<主な内容>

地域材を活用した木造住宅の建築、内装木質化、木製品等の購入の際に、木材利用ポイントを付与し、地域の農林水産物との交換等を行う取組を実施します。実施にあたっては、国事務局を設置し、都道府県ごとに設置した協議会(※)と連携して、ポイント発行・確認、商品交換などを行います。

\*みらいエコリフォームセンターは東京都の「木材利用ポイント」推進・啓蒙活動のお手伝いをします。

## 木材利用ポイント

○ 地域材を活用した木造住宅(内装木質化建物を含む)や木製品等について、ポイントを付与し、地域の農林水産物との交換等を行う取組を支援

〈対象地域：先進的に取り組む都道府県〉

### 〈ポイント制度の対象〉

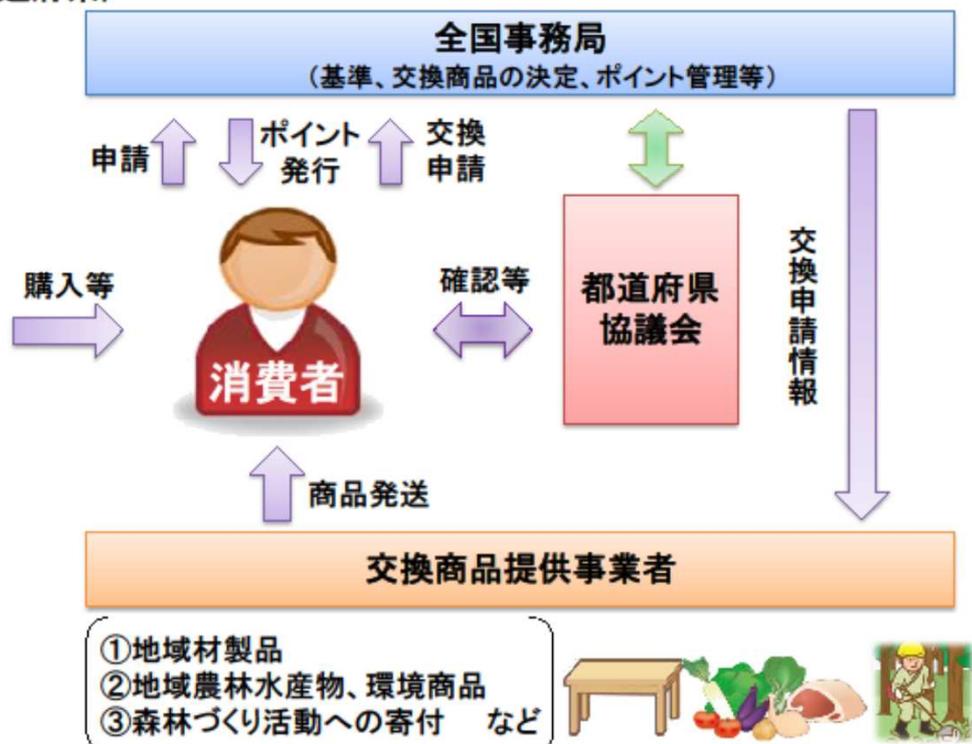
①地域材を一定以上活用した新築住宅



②地域材を一定以上活用した内装木質化



③地域材を一定以上活用した木製品等



# これからは、法知識が重要「設計側と施工側のギャップ 7」

一級建築士 荒尾 博

設計と設備施工の関係で、いろいろ話してきましたが、特に木造住宅の場合、トイレとか浴槽とか洗面台のように機器を付ける場所を明示しておけば、配線や配管の図面は書かなくても良く、書いたとしてもその位置に正確に施工しているかは疑問でしたからパイプスペースなど設定はしていませんでした。しかし、最近では、どこを通すかを検討しておかなければならない状況です。

## 1. 例えばトイレ排水管

例えば、トイレの排水管、2階のトイレ1箇所からの排水ですから最低限の配管径75mm等になります。単純に言えば一般的な木造住宅の内外壁の柱や間柱は、105～120mmですし、2階のトイレの下の階にトイレや洗面所などがあるケースが多く、この場合、天井高さは、居室の2450より低く設定していますから、図1のように下の階の天井裏を曲げ配管で行うことで梁など構造躯体をいじめることなく配管が出来たのです。

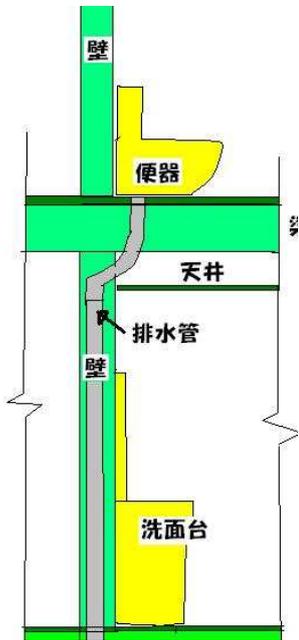


図1 排水管径断面図

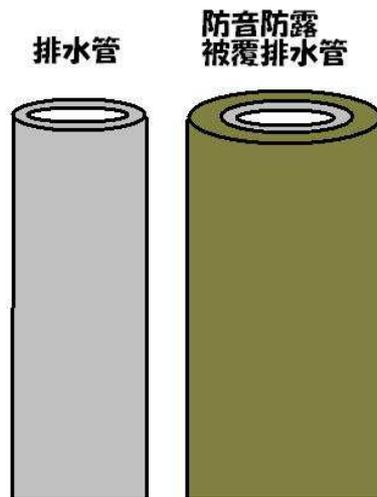


図2 防音、防露排水管

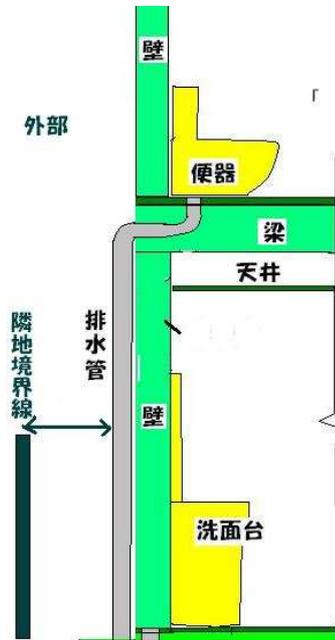


図3 排水管を外に出す

ところが最近では、嫁姑の問題だけでなく親子でも、起きている時間帯が違うなどで、木造住宅でも2階のトイレや洗面、浴室などの排水管の音が気になる話をよく聞きますし、断熱性能をアップさせたり、気密性能が向上したりすると配管の結露水の問題も出てくるようになり、被覆で防音や防露対策を施した排水管を使うケースが一般的になりつつあることから、従来の壁に納めることが出来なくなってきているのです。

このことを設計側が意識していない状況で現場が進んでいくと、いざ配管施工になって工務店と水道工事屋さんでどうしようとなるのです。結果、下の階の角を少し出っ張らせてパイプスペースを確保仕様と言うことになるのですが、スペースが限られている上に、便器だけでなく袖にシステム手洗い機器など設定している場合や洗面台と洗濯機スペースでいっぱい余裕がないとかのこととぶつかって困ってしまうことも多々多いのです。

だから、建物の外に排水管を出してしまえば良いという事にすると、見た目の問題があり、塩ビ管は強いとはいえ耐候性による劣化の問題があり、何よりも敷地いっぱい立っている昨今の住宅では、例え排水管といえども隣地境界線から50cm離さなければならない対象になりかねないのです。

大切なのは、設計図を見た時に設備施工の目で見えて、排水管が収まるかどうかを判断して、設計の見解を聞いておくことです。

## ラボ紹介

### 旭ガラス「AGCスタジオ」に訪問しました

京橋の旭ガラス「AGCスタジオ」に行ってきました。  
銀座線京橋駅前中央通りと鍛冶橋通りの交差点に  
ガラスで外装されたショールームです。

ショールームの設計にあたっては、ガラスの新しい使用方法の追求、  
新たなガラス文化の創出をテーマに、建築用ガラスの機能・意匠を  
体感できる空間を目指しています。

エントランスギャラリーはアーティストや建築家とのコラボレーション  
企画展を開催しています。

また、結露防止、断熱、遮熱、防音、防犯などガラスの基本的な性能  
や機能を体感いただけます。

訪問当日はガラスに組み込んだ太陽光発電パネルを窓に設置して、  
実証実験を行っていました。



開館時間 10:00～18:00

休館日: 日曜・祝日・年末年始・夏季休暇

東京都中央区京橋2-5-18京橋創生館1～2階

TEL03-5524-5511

銀座線京橋駅4番出口すぐ、有楽町線銀座1丁目駅徒歩1分

都営浅草線宝町駅徒歩3分

## “東雲だより3月号”編集後記 元気MoriMori

思いのほか早く咲いた桜、、、きっと散るのも早いのでしょうか  
桜の下に家族が集まり乾杯！  
急に思いついたお花見だったので何も用意できなかったんです  
けど新潟のお米屋さんから取り寄せた魚沼コシヒカリを炊いて、  
おにぎりを作りました  
桜を愛でながらのお酒は最大のコミュニケーションツール  
桜とお酒、神聖な繋がりです  
絆を意識します  
優しい雰囲気の花の下で、みんないい顔してるっ  
幸せ気分を味わいました  
でもねっ、花冷え  
寒くなってきたので我が家へ集まり仕切りなおし  
熱燗で乾杯！  
みんな、よく飲むねえ～～～



(株)フューチャーテック  
森 知子

お問い合わせは

## みらいエコリフォームセンター

〒135-0062 東京都江東区東雲2-9-7 東京配送センター内  
TEL.03-3527-5900〈代〉 営業日▶月～金9:00～17:00 土: 応相談

●お問い合わせは

TEL.03-3527-5628 FAX.03-3527-6070

